



## クイックリリースデタッチャブルウィンドシールドキット

### 概略

### キット番号

表1. キット

キット	適合モデル
59802-05	標準高さ、クリア
58751-05	標準、スモーク
57199-05	コンパクト、ローダウン、スモーク
58360-09	標準、クリア、ブラックブレース
58376-09	コンパクト、ローダウン、スモーク、ブラックブレース

### 適合モデル

モデルの適合性については、純正P&Aカタログまたはwww.harley-davidson.com内のパーツ&アクセサリページ(英語版のみ)をご覧ください。

#### ▲ 警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。サービスマニュアルを参照しながら、適切な手順に従ってください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00333b)

### キット内容:

「図6」および「表2」を参照してください。

### 取り付け

#### バイクの準備:FXSTBを除く全モデル

##### 注記

傷が付かないよう、きれいなウエスでフロントフェンダーとフェイエルタンクの前部を覆います。これをしないと、仕上げ面に傷が付く場合があります。

1. 次のようにクラッチケーブルの位置をハンドルの内側に変更します:
2. 「図1」を参照。ラバーブーツをずらしてケーブルアジャスターから外します。アジャスターは、フロントフレームダウンチューブからクラッチケーブルに沿って約半分のところにあります。
3. 1/2in. レンチでケーブルアジャスターを押さえ、9/16in. レンチでジャムナットを緩めます。ケーブルアジャスターからジャムナットを遠ざけます。アジャスターをジャムナットの方向へ動かし、ハンドレバーに遊びをたくさん作ります。

4. クラッチレバーブラケット下にあるピボットピン溝から小さいスナップリングを外します。ブラケットからピボットピンおよびクラッチレバーを取り外します。アンカーピンとクラッチケーブルアイレットをクラッチレバーから外します。
5. 「図2」を参照。クラッチケーブルの位置をハンドレバーの内側に変え、クラッチケーブルをクラッチレバーに再度繋ぎます。
6. 「図3」を参照。ハンドレバーの余裕がなくなるまでケーブルアジャスターをジャムナットから遠ざけます。クラッチケーブルのケーブルエンドをクラッチレバーブラケットから引き離し、遊びを点検します。必要に応じてケーブルアジャスターを回し、1.6-3.2mm(1/16-1/8 in.)の遊びをケーブルフェールールとクラッチレバーブラケットの間に作ります。
7. 1/2 in. レンチでアジャスターを固定します。9/16 in. レンチを使用し、ケーブルアジャスターにジャムナットを締め付けます。ケーブルアジャスター機構にラバーブーツをかぶせる。

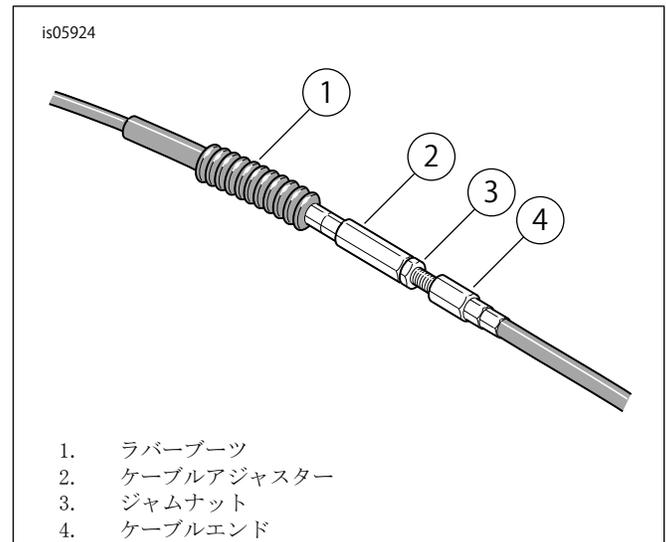
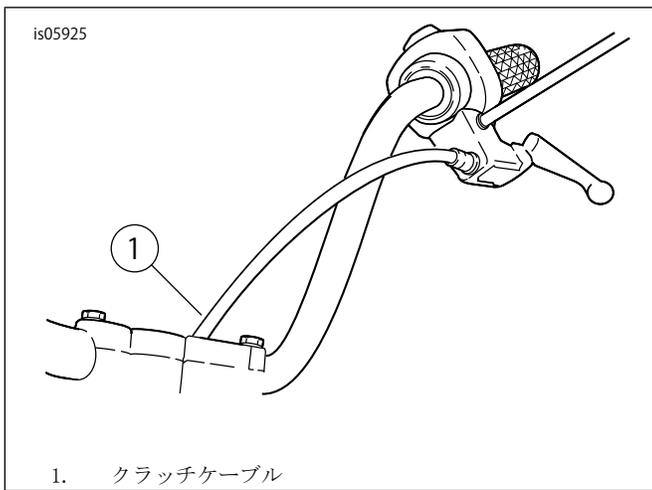


図1. クラッチケーブルアジャスター



1. クラッチケーブル

図2。新しいクラッチケーブルの取り回し

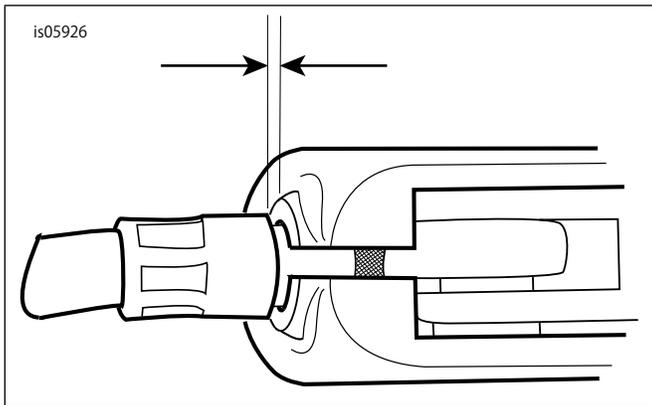


図3。1.6-3.2mm(1/16-1/8 in.)のクラッチケーブルの遊び

- 必要に応じて、フレームダウンチューブに取り付けられたクラッチケーブルマウントタイの位置を変え、ハンドルを左右一杯に切ったとき、クラッチケーブルが一番自然に動くように調整します。ハンドレバーを数回握って確認します。

**▲ 警告**

クラッチケーブル位置の変更後、ハンドレバーを左右一杯に切った際、クラッチレバーがスムーズに開閉することを確認します。クラッチレバーの反応が遅いと、コントロールが失われて死亡事故または重大な人身事故を引き起こすおそれがあります。(00424d)

**▲ 警告**

ステアリングのスムーズな動きを妨げるものがないことを確認します。ステアリングに干渉があると車両を操作できなくなり、死亡事故や重大な人身事故を引き起こすおそれがあります。(00371a)

- 「図6」および「表2」を参照してください。ウィンカーリロケーションキット(23)付属の説明書に従ってウィンカーの位置を変えます。

**ウィンドシールドの取り付け:全モデル**

- 「図4」を参照。パッケージからウィンドシールドサブアセンブリを取り出し、きれいで柔らかい場所にマウントブラケットを上にして置きます。

- 「図6」および「表2」を参照してください。パッケージからクランプとハードウェアキットを取り出し、アッセンブリー用に類似パーツを分けます。ロアクランプは同じで、左右のアッパークランプは上向きエクステンションで判断できます。
- 「図5」を参照。クランプアッセンブリーと部品を順に組み立てます。

**▲ 警告**

ベルビル(コーン)ワッシャーのカップ側が互いを向くようにし、各取り付け部でウィンドシールドマウントブラケットを挟んでください。ワッシャーの向きを正しく取り付けない場合、衝突時にウィンドシールドがうまく外れず、死亡したり重傷を負う原因となる場合があります。(00422b)

- 一度に一つのクランプずつ、クランプをウィンドシールドブラケット(2)に対して上、内側に向け、ウィンドシールドを車両に取り付ける際にクランプが固定されるようショルダーボルト(1)を十分締め付けます。ボルトは後で完全に締め付けます。

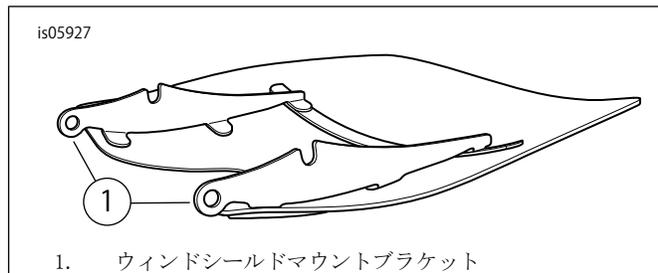
**注記**

前輪を真っ直ぐにし、ブラケットがフューエルタンクを傷つけないよう注意します。

- 4つのクランプが全て開放位置にあることを確認し、ウィンドシールド(クランプ側を自分から反対に向ける)を車両の前方に持ってきます。

**注記**

ポリカーボネートウィンドシールドはとてもフレキシブルに動き、曲げてヘッドランプからクランプを抜け、バイクへの取り付けが簡単になります。ウィンドシールドをフォークスライダーに合わせる際、クランプでヘッドランプハウジングを傷つけないよう注意してください。



1. ウィンドシールドマウントブラケット

図4。ウィンドシールドマウントブラケット

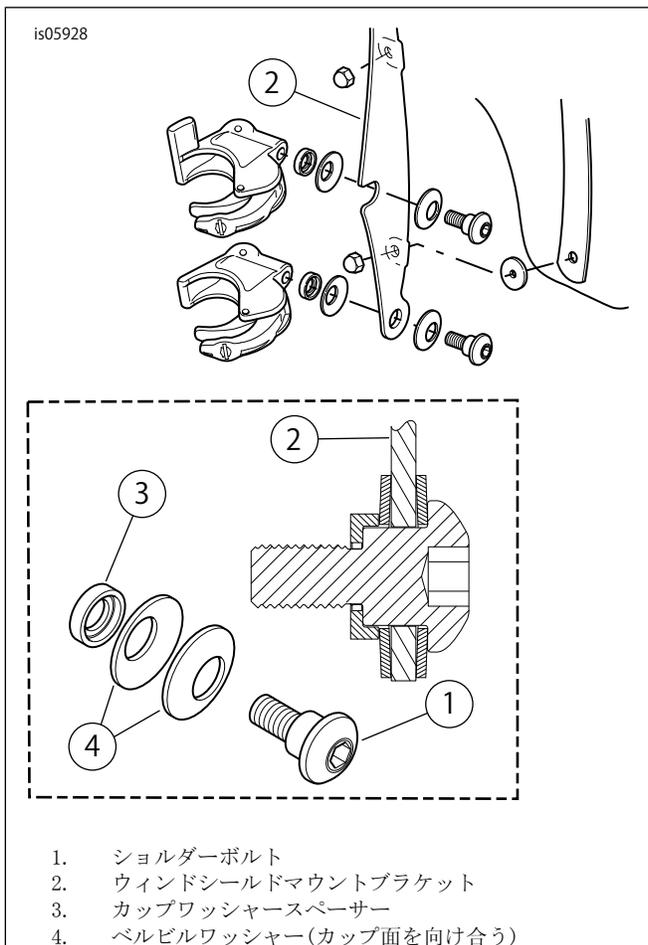


図5。ウィンドシールドマウントクランプ

- フロントフェンダーを立てます。ウィンドシールドをヘッドランプ中心に合わせ、クランプをフォークスライダーに取り付けます。
- 下(各側)から始め、ショルダーボルトを指で締めるよりも少しだけ強く締め、各クランプを閉じ、クランプがフォークスライダーと互いに対して自動的に合うことを確認します。

注記
----

マウントスクリューを取り付ける際は推奨トルク値を超えないよう注意してください。ウィンドシールドが破損するおそれがあります。(00385a)

- ウィンドシールドクランプをフォークスライダーに固定した状態で、ショルダーボルトのショルダー部分が各ウィンドシールドブラケット位置にしっかり収まっていることを確認します。トルク。

トルク: 6.7 N·m (60 in·lbs)

- ハンドルバーを左右一杯に切り、スロットルケーブルが自由に動くことを確認します。

## ウィンドシールドの取り外し-全モデル

- ウィンドシールドを外すには、4つのクランプを開きます(順番は問いません)。取り付け時と同じように、ヘッドランプハウジングやフューエルタンクを傷つけないよう注意します。
- ウィンドシールドを保管する際、ウィンドシールドクランプがしっかり保護される場所に保管してください。ウィンドシールドに衝撃が加わったり、落下したりする場所には保管しないでください。アッセンブリーの上には何も載せないでください。
- 保管後再取り付けする前に、クランプと金具を確認し、ファスナーのプレロードと汚れを点検します。各クランプには、フォークスライダーに取り付けるクランプサドルにラバーガスケットがペアで付属し、自由に開閉するようになっています。

## 手入れと清浄

注記
----

ポリカーボネート製ウィンドスクリーン/ウィンドシールドには注意を払い、適切に手入れをする必要があります。ポリカーボネートを適切に手入れしない場合、ウィンドシールド/ウィンドデフレクターが損傷する恐れがあります。(00483e)

- ウィンドスクリーン/ウィンドシールドにベンジン、塗装用シンナー、ガソリン、または他の強力なクリーナーを使用しないでください。表面が損傷します。
- 日差しが強い、または温度の高い環境でポリカーボネートを掃除しないでください。
- 粉末、研磨剤入り、またはアルカリ性クレンザーを使用するとウィンドスクリーン/ウィンドシールドが損傷します。
- ウィンドスクリーン/ウィンドシールドの内側の屈曲によって、太陽光が車両の特定部分に集中し、非常に高温になることがあります。駐車時は注意してください。太陽に向けて駐車するか、半透明素材を計器にかぶせるか、またはウィンドスクリーン/ウィンドシールドを反射しないように調整してください。
- ラバーブッシングには、ベンジン、塗装用シンナー、ガソリン、またはその他の洗浄剤を使用しないでください。ブッシングの表面が損傷します。

注記
----

ウィンドシールドにあらかじめ濡らしたきれいな布を15分間程度かぶせておくと、洗浄時にこびり付いた虫を簡単に取除くことができます。

# 交換用パーツ

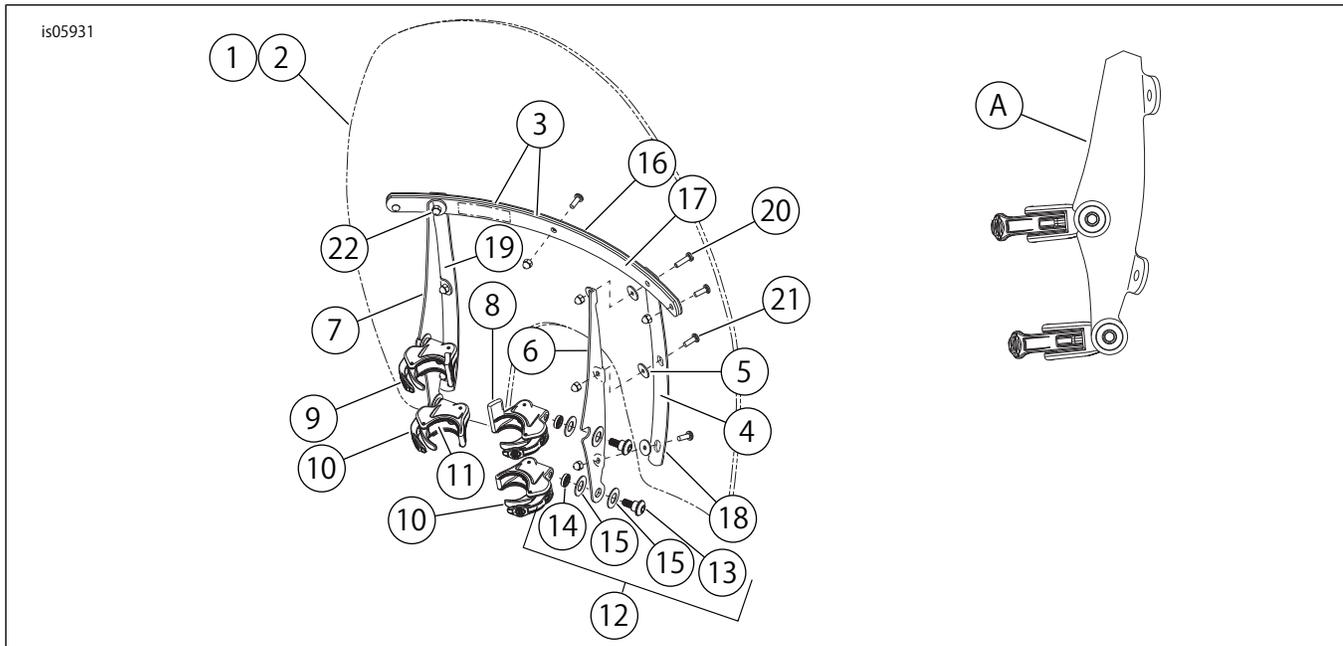


図6。交換用パーツ：クイックリリースデタッチャブルウィンドシールドキット

表2。交換用パーツ：クイックリリースデタッチャブルウィンドシールドキット

アイテム	詳細(数量)	部品番号	アイテム	詳細(数量)	部品番号
1	ウィンドシールドサービスキット (品目2～5を含む)		12	ハードウェアキット、ウィンドシールドマウント(4) (品目13から15を含む)	58790-04
	キット59802-05および58360-09用	58750-05	13	ショルダーズクリュー、ボタンヘッド	別売りなし
	キット58751-05用	58777-05	14	スペーサー、カップワッシャー	別売りなし
	キット57199-05および58376-09用	57201-05	15	ベルビルワッシャー(2)	別売りなし
2	ウィンドシールド(アイテム1に付属する)		16	ブレース、横、アウター ブレース、横、アウター、ブラック、	58051-78A 58069-09
			17	ブレース、横、インナー ブレース、横、インナー、ブラック	58050-78A 58068-09
3	テープ、横(2)	58052-78			
4	テープ、縦	59804-05	18	ブレース、縦、右 ブレース、縦、右、ブラック	59809-05 58616-09
5	ワッシャー、ラバー、ブラック	58152-96	19	ブレース、縦、左 ブレース、縦、左、ブラック	59808-05 58388-09
6	ブラケット、ウィンドシールドマウント、右 ブラケット、ウィンドシールドマウント、右、ブラック	59855-05	20	スクリュー、ボタンヘッド、トルクス、ロックパッチ、12-24x 13/16 in. (2)	2452
		58399-09			
7	ブラケット、ウィンドシールドマウント、左 ブラケット、ウィンドシールドマウント、左、ブラック	59844-05	21	スクリュー、ボタンヘッド、トルクス、ロックパッチ、12-24x5/8 in. (7)	2921A
		58398-09			
8	クランプアッセンブリー、右上 (品目11を2個含む)	59868-05	22	エイコーンナット、12-24(クローム) (9)	7651
9	クランプアッセンブリー、左上 (品目11を2個含む)	59859-05	23	ウィンカーリロケーションキット (非表記)	58742-05
10	クランプアッセンブリー(2) (品目11を2個含む)	58740-05	A	ブラケットに取り付けたクランプを横から見た図	
11	ガスケット(8) (クランプ1個につき2個)	58791-04	注意: 実際の部品の見た目は図とは異なる場合があります。		